

オハイオ州 フィンドレー大学 奨学生レポート 12月

「学校見学」

12月。もう年末です。大学は12月の2週目に学期末テストがあり、次の週から冬休みに入りました。一方、フィンドレー市内の小学校は12月の3週目まで授業があり、大学と比べて、冬休みに入る日に一週間のズレがありました。大学の方が一週間冬休みに入るのが早かったのです。私はそれを利用して、近くの小学校に見学に行くことにしました。

まず一つ目の学校は **Wilson Vance Intermediate School** です。この学校は小学校3年生から5年生までが勉強している学校で、私は小学校5年生のクラスを見学させていただきました。そこで、いくつか驚くことができました。まず一つ目に驚いたことは、教室の机が一方向に向いていないということです。机は一日中このままの形でした。先生に理由を伺ったところ、グループワークや友達との相談をしやすいようにこの形にしているということでした。他のクラスを見てみると、同じようにグループにしているクラスもあれば、日本のように一列に並べているクラスもありました。机の並べ方は先生が自由に決められるようです。2つ

目に驚いたことは、おやつのあるということです。きちんとおやつ
の時間というもの
がもうけられている訳では無いのですが、午後の最後の授業は机の上にお菓子を置き、食べながら授業を受けて
いました。



↑教室の様子

二つ目の学校は **Jacobs Primary School** といって、幼稚園年長から小学校2年生までが勉強している学校に行きました。私が行った日は最終日だったため、パジャマパーティーが開かれ、児童だけでなく、先生方も全員がパジャマを着

ることになっていました。最終日かつクリスマスが近いということで、子供たちはクリスマスプレゼントをもらったり、お菓子を食べたり、先生が作ってきたミートローフを食べたりと特別な日となりました。また、体育館に全校生徒が集まり、クリスマスソングをたくさん歌ったり、その曲に合わせて踊ったりと楽しい時間となりました。

今回は二校見学に行かせていただきましたが、どちらの学校でも、日本との違いを見ることができ、視野を広げることが出来ました。学校によってそれぞれ特色があり、今回見たものがアメリカの学校すべてに言えることではないと思いますが、それでもやはり、アメリカならではのものがたくさんあり、とても勉強になりました。



↑スクールランチ。基本的に子どもたちは各自でお弁当を持ってくるが、持ってきていない場合、当日の朝にスクールランチを頼むことも出来る。